

11段階のレベル分け



- 1) あいさつ・自己紹介
- 2) 1-100までの数字（発音・書き方・数え方・電話番号）
- 3) アルファベット（読み方・書き方）
- 4) 名前や電話番号・住所（用紙等への正しい記入法）
- 5) This, that, here, thereの関連性・正しい使い方
- 6) 動詞to beの活用（否定文・疑問文含）
- 7) 基本的な形容詞について
- 8) 基本的な前置詞in, at, to, on, etc.
- 9) There is, There are（単数形と複数形の違い・否定文と疑問文）
- 10) Some, any, much, many（肯定文・否定文・疑問文での使い分け）
- 11) 疑問文wh-, how
- 12) 頻度を表す副詞 always, often, sometimes, never
- 13) 主語になる名詞 I, You, He, She, It, We, They
- 14) 所有を表す名詞 My, Your, His, Her, (Its), Our, Their
- 15) 不定冠詞の使い方 a, an, the
- 16) 一般的な職業名
- 17) 時間の読み方
- 18) 時間の表し方 in the morning, in the afternoon, in the evening, at night
- 19) 日常生活に関する英語表現
- 20) 現在形で表現する日課の表現

ESLコース

超初心者「英語アレルギー克服プログラム」

- ❖ 1から20までのプログラムトレインに乗って苦手を克服
※左下にプログラム内容あり
- ❖ 文法は日本語でのフォローアップあり

初級・中級・上級者共通

- ❖ 「MY STORY」という自分だけのノートを作り毎日記を書き添削します。ここには日記だけでなく、あらゆる例題を自分の状況に合ったものに置き換え、即時使用でき、記憶にしっかりと残る方法でボキャブラリーを増やし、表現力・文章作成スキルを向上させます。状況別デモンストラーションでは、旅行先・病院・レストラン・様々なトラブル等生活に必要な英会話を学びます。
- ❖ スピーキング・リスニング・文法・ライティング・発音・ニュース記事・トラベル&サバイバル英語・イディオム&フレーズ・瞬間英作文等から構成
- ❖ IPAに基づいた発音練習で正しい発音習得と共にリスニング力の強化

入学時のレベル
チェックテストと毎
月行われる
プログレステストで
学習状況を評価



- ❖ シャドーイング・オーバーラッピング・瞬間英作文で反射力を鍛えなめらかでよどみのないスピーキングスキルを習得
- ❖ ニュース記事から文章構成を学び、世界情勢等の内容から他者との意見交換をしディスカッションの方法を学ぶ
- ❖ ビジネス英語ボキャブラリー、電話・メール対応、面接法、会議やプレゼンテーションに関する学習
- ❖ 海外就職希望のかたへ提携先会社へ紹介可能



メディカルイングリッシュコース

- ❖ 医師、歯科医師をはじめ、コメディカル向けの一般的な医療英語習得で在日外国人への医療ケアに従事できる
- ❖ 看護免許保持者向けにオーストラリアやニュージーランドで看護師として働くことをめざしIELTSやOET試験学習を含めた医療学校入学対策ができる→各地のエージェントと提携しており、卒業後スムーズに本格的な看護留学へ
- ❖ 実際に現地の病院への見学実習やナースホームへの訪問ができる等、他国の医療環境に触れ医療職者として価値ある経験ができる



語学学校ハルカの医療英語留学

基礎から
学べる
医療英語

昨今医療業界においても国際的な視野やコミュニケーション能力が問われるようになりました。日本から約4～5時間、時差はたったの1時間、マンツーマン授業のフィリピン留学で基礎英語はもちろん、国際的に活躍できる医療職者を目指しませんか？

Q.医療英語留学はどんな人可以ですか？

A.医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、栄養士、ME、医療機器メーカー勤務者、看護助手、ホームヘルパー、言語療法士、病院事務・受付、病院クラーク、国際協力・ボランティア志願者、医療学校学生、通訳者

Q.授業内容はどのようなものですか？

A.1日6レッスンの授業のうち、4時間が医療英語に充てられます。一般的な医療英単語や表現、コミュニケーションの方法を学び、そこからそれぞれの生徒の領域に合わせた内容を学びます。授業はすべてマンツーマンです。

例) 看護師

医療英語ボキャブラリー・BLS/ALS・一般診療英会話・バイタルサイン・フィジカルアセスメント・日常生活援助
災害医療・VOA医療関連記事・医療問題・発展途上国の医療・コミュニケーション技術

また、2週間以上の医療英語コースの学生は現地病院見学実習に参加できます。

Q.医療英語を学ぶとどんなことに生かせますか？

A.外来や病棟での外国人患者対応、医療機器メーカー勤務、病院での外国人労働者指導者、国際協力への参加、学会発表・聴講、国際医療英語検定試験受験、海外の大学進学、海外での医療資格取得等活躍できる場が広がります。

Q.英語初心者でも受講可能ですか？

A.授業はすべてマンツーマンですので一人ひとりに合ったペースで授業をすすめていきますが、医療英語は難しい単語や特殊な表現があるためハイビギナー以上のかたの受講をおすすめしています。当校は一般英語コースもありますので、基礎から学びその後医療英語コースへ移行することが可能です。

※個人差はありますが、全くの初心者の場合まず2～3か月一般英語コースを受講することをおすすめします。



HLCA

HAPPY LIFE CEBU ACADEMY

❖ ハルカってどんな学校？

語学学校ハルカは経済特区I.T Park内のPark Centraleという建物内に位置しています。
セブシティの中心にあり、周辺エリアのアクセスが便利で徒歩圏内にも様々な施設があります。

◇徒歩3分...薬局、ファストフード、レストラン・カフェ、銀行、両替所、コンビニエンスストア、カラオケ

◇タクシー5分...ショッピングモール

教室はオープンスペース
カフェテリアではキャンディーやコーヒーの無料サービスがあります。
清潔感があり落ち着いた雰囲気の中でお過ごしください。無線wifi完備

◇定員17名のとても小さな学校です。
一人ひとりの英語学習の目的や目標についてカウンセリングし、短期間でも効果的で充実した留学生活を提供できるよう努めています。日々の進捗やつまづき等生徒の状況を講師はじめマネジメントが把握し全体からアプローチしていきます。

❖ 宿泊ホテル内無料施設

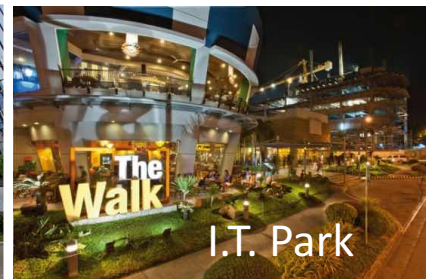
◇プール

常夏のセブ島は週末に海に出かけることもできますが、平日にも気軽にプールを利用したいですね。
プールサイドで優雅に読書♪気分転換に！
子供を遊ばせたい等々、プールはセブ島生活に必須です。宿泊ホテル内のプールがいつでも無料で使用できます。



◇ジム

セブ島生活の移動はタクシーが基本、そして勉強中心の生活になることから、1日の運動量は日本での生活に比べて少ないと実感することでしょう。適度な運動は健康維持に欠かせません。留学生はトレーニングジムに契約し通っている方も多くみられます。語学学校ハルカではトレーニングジムの利用が無料です。



❖ フィリピン留学最高級宿泊施設を準備

フィリピン留学は「宿泊費込」といっても1人部屋、2部屋、3人部屋等の違いとともに、シェアハウス・寮・ホテル・コンドミニウムで大きく違いがあります。

当校はセブシティの中でも施設が整った高級ホテルとコンドミニウムホテルを宿泊先としています。
24時間対応レセプションや警備はもちろん、毎日の室内清掃やアメニティ付きで少ない荷物で留学生活をスタートでき、到着後すぐに買い物に出なければトイレも使えないというようなわずらわしさもありません。

私たちは留学生活において生活環境は重要な要素だと感じており「住むように暮らせる空間」を提供しています。
本格的に料理ができるキッチンがある宿泊施設は他の語学学校にはほとんどありません。好き嫌いや海外の食事が合わない・不安なかた（特に小さなお子様がいる場合）も、体調管理のためや、地元の食材を使って料理に挑戦したい！というかたにもハルカのキッチン付き宿泊施設はとても高評価をいただいております。(コンドミニウムホテルプラン)

セブ医科大学附属病院インターンシップ医療英語コース開講

UMINAKA MARCH 7, 2018 NEWS

語学学校ハルカは2018年3月より、CDUH（Cebu Doctors University Hospital）の協力のもと、医療英語留学×医療現場でのインターンシッププログラムを開始いたします。

CDUHはCebu Doctors Universityという大学付属のフィリピン・セブ島を代表する総合病院の一つです。医療レベルや施設、教育が充実し、現地の医療学生だけでなく様々な国から医療学生が実習に訪れます。

<http://cduh.com.ph>



CDUH ERの様子

<医療英語留学×医療現場でのインターンシッププログラム>

期間：8週間（6週間の医療英語留学コース受講後、2週間の医療現場でのインターンシップ）

募集要項：

- ・男女年齢問わず
- ・医療系専門学校・大学生または医療有資格者
- ・英語で簡単なコミュニケーションが可能な方（一般英語中級以上が好ましい）
- ・受け身ではなく自己で積極的に動いていける方
- ・生活・医療環境・教育システムの違いを理解して他者に敬意のある態度を取れる方
- ・個人情報保護や参加規約に同意できる方
- ・自己で責任を持ってインターンシップ先への通勤ができる方（タクシーで15分/昼食費・交通費は自己負担約500php/日）

※英語のレベルに不安がある方はプログラム前の留学期間を長くし、英語力を向上させた上で参加することが可能です。日本人スタッフの同行は初日のみです。

・インターンシップ概要・

時間：月曜日～金曜日の朝9時～午後5時 土日はお休みです。

インターンシップ場所：Cebu Doctors University Hospital内

ER・OR・外来・病棟・リハビリ・薬剤科・検査科など希望の診療科で現地の医療スタッフとともに実際の医療現場で実習を行います。

- ・学校へ実習レポートの提出が必要です。
- ・全期間終了後は学校と病院からプログラム修了証が授与されます。
- ・プログラム費用・

8週間の医療英語コース+プログラム参加費用6,000円のお支払いが必要です。

<http://www.hlca-english.com/rates-new>

医療英語留学×JHD(病院の日本人専用窓口)でのインターンシッププログラム開始

UMINAKA JANUARY 30, 2018 NEWS

語学学校ハルカは2018年2月より、JHD（ジャパニーズヘルプデスク）の協力のもと、医療英語留学×医療現場でのインターンシッププログラムを開始いたします。インターンシッププログラム終了後は1年間の契約社員としてフィリピンのやインドのJHDで就職できるチャンスも！

学んだ英語を即実際の現場で使用でき、医療職の一員として海外で勤務できる経験は他校にない唯一のプログラムです。その後契約社員へと歩みを進めることで、結果的に留学費用は賄うことができます。

JHD（ジャパニーズヘルプデスク）とは、、、、

フィリピンを拠点に、フィリピンとインドの主要病院に設置された日本人用の診察窓口・クリニックです。

フィリピン留学中の生徒や在住者が体調を崩した際や怪我をした際に必ずと言っても良い程お世話になる、唯一海外旅行保険でのキャッシュレスでの診察・治療や国民医療保険の還付が受けられる窓口です。また所属医師の往診サービスも実施されています。詳しくは下記URLをご覧ください。

<https://www.j-helpdesk.jp>

<医療英語留学×医療現場でのインターンシッププログラム>

期間：8週間（4週間の医療英語留学コース受講後、4週間の医療英語コース×医療現場でのインターンシップ）

募集要項：

- ・男女問わず25歳以上
 - ・英語で簡単なコミュニケーションが可能な方（一般英語中級以上が好ましい）
 - ・日本で医療職者としての経験がある方、または医療事務、医療通訳を目指している方など
 - ・受け身ではなく自己で積極的に動いていける方
 - ・生活・医療環境の違いを理解して他者に敬意のある態度を取れる方
 - ・個人情報保護や参加規約に同意できる方
 - ・自己で責任を持ってインターンシップ先への通勤ができる方
 - ・インターンシップ参加試験に合格した方（留学期間中に必要な内容を学習し、校内で受験します）
- ※英語のレベルに不安がある方はプログラム前の留学期間を長くし、英語力を向上させた上で参加することが可能です。

・インターンシップ概要・

時間：平日の午後1時～午後5時半（朝8時から4レッスン授業受講後）土日祝はお休みです。

インターンシップ場所：Cebu Doctors Hospital またはChoung Hua HospitalまたはMacran Doctors Hospital

インターンシップ内容：勤務場所によって仕事の内容は変わりますが、基本は医師と患者様との間に入って簡単な通訳とカスタマーケアを行います。

- ・学校ヘデイリーレポートの提出
- ・全期間終了後はプログラム修了証が授与されます。

・プログラム費用・

8週間の医療英語コースと同様

・JHD契約社員・

こちらのコース終了後、希望者は再度面接と試験を受けていただきます。

例）CDUD併設のJHD

- ・勤務場所は空き状況によって決定
- ・勤務時間 平日午前8時半～午後5時半/土曜日午前8時半～午後2時/日・祝お休み
- ・24時間オンコール（電話対応のみ）
- ・給料は手取り 5万ペソ
- ・家賃補助 7,500ペソ
- ・就労ビザ支給（費用は会社負担）
- ・勤務期間は1年間（短縮・延長なし）